

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月28日

上場会社名 ダイソーケミックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4366 URL <https://www.daitochemix.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 住友 朱之助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 南 修一 (TEL) 06(6911)9310
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	8,357	5.5	701	△21.1	604	△41.6	387	△51.0
2022年3月期第2四半期	7,921	23.5	888	53.2	1,034	142.1	790	139.3

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 260百万円(△72.7%) 2022年3月期第2四半期 952百万円(99.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	36 11	—
2022年3月期第2四半期	73 63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	23,119	14,469	62.6
2022年3月期	21,535	14,284	66.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 14,469百万円 2022年3月期 14,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	7 00	—	7 00	14 00
2023年3月期	—	6 00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	6 00	12 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,900	10.9	1,350	△23.4	1,400	△20.1	1,000	△36.8	93 15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	11,200,000株	2022年3月期	11,200,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	464,504株	2022年3月期	464,504株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	10,735,496株	2022年3月期2Q	10,735,536株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する経済活動への制限の緩和などにより、緩やかに持ち直しているものの、外国為替相場における急激な円安、原油高に伴うエネルギー価格や原材料費の上昇など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもとで当社グループは、2020年3月期をスタートとする5ヵ年の中期経営計画の達成に向けて努めてまいりました。特に、先端の半導体用感光性材料、フラットパネルディスプレイ周辺材料、機能性材料の新製品開発、廃棄物処理、リサイクルの特殊技術開発などに積極的に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は83億57百万円（前年同四半期比5.5%増）、経常利益は6億4百万円（前年同四半期比41.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億87百万円（前年同四半期比51.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前期末比15億84百万円増の231億19百万円となりました。流動資産は前期末比6億44百万円増の124億29百万円となりました。主な要因は、棚卸資産の増加5億26百万円、現金及び預金の増加1億54百万円であります。固定資産は前期末比9億40百万円増の106億90百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加13億3百万円、投資有価証券の減少2億77百万円であります。

負債合計は前期末比13億99百万円増の86億50百万円となりました。主な要因は、未払金の増加9億82百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）の増加5億60百万円、社債（1年内償還予定を含む）の減少94百万円であります。

純資産は前期末比1億85百万円増の144億69百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加3億12百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億94百万円であります。

これにより自己資本比率は62.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月10日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,423	3,577
受取手形及び売掛金	4,283	4,327
商品及び製品	632	616
仕掛品	1,767	2,119
原材料及び貯蔵品	1,518	1,708
未収入金	35	21
未収消費税等	81	—
その他	41	58
流動資産合計	11,785	12,429
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,450	1,422
機械装置及び運搬具（純額）	1,412	1,304
土地	2,820	2,820
建設仮勘定	726	2,170
その他（純額）	191	186
有形固定資産合計	6,600	7,903
無形固定資産	86	58
投資その他の資産		
投資有価証券	2,866	2,588
その他	196	139
投資その他の資産合計	3,062	2,728
固定資産合計	9,750	10,690
資産合計	21,535	23,119
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,489	1,527
短期借入金	900	900
1年内償還予定の社債	189	201
1年内返済予定の長期借入金	680	805
未払法人税等	159	231
賞与引当金	384	352
役員賞与引当金	63	20
未払金	852	1,835
その他	188	181
流動負債合計	4,906	6,055
固定負債		
社債	268	162
長期借入金	1,930	2,365
退職給付に係る負債	30	42
その他	114	25
固定負債合計	2,343	2,595
負債合計	7,250	8,650

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	6,228	6,540
自己株式	△249	△249
株主資本合計	13,301	13,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	949	754
為替換算調整勘定	33	100
その他の包括利益累計額合計	982	855
純資産合計	14,284	14,469
負債純資産合計	21,535	23,119

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	7,921	8,357
売上原価	6,470	7,107
売上総利益	1,451	1,250
販売費及び一般管理費	563	548
営業利益	888	701
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	18	25
持分法による投資利益	159	—
雑収入	19	14
営業外収益合計	198	40
営業外費用		
支払利息	11	12
為替差損	8	45
持分法による投資損失	—	70
固定資産除却損	28	3
雑損失	4	5
営業外費用合計	52	136
経常利益	1,034	604
税金等調整前四半期純利益	1,034	604
法人税等	244	216
四半期純利益	790	387
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	790	387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133	△194
繰延ヘッジ損益	0	—
持分法適用会社に対する持分相当額	27	67
その他の包括利益合計	161	△127
四半期包括利益	952	260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	952	260
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	7,146	775	7,921
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	9	10
計	7,146	785	7,931
セグメント利益	754	126	881

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	881
セグメント間取引消去	7
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	888

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	7,637	720	8,357
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	21	21
計	7,637	741	8,379
セグメント利益	577	118	695

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	695
セグメント間取引消去	5
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	701

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。